

県森連林業センター 原木流通通信 (9月号)



林業センター

今月の入荷量内訳は、系統の森林組合から239m³、県関係から477m³、民間の事業者から813m³となり、例年のこの時期としては過去最高の1,529m³の取扱量となりました。

販売状況は、スギ・ヒノキの柱目、ヒノキの土台目及び末口22cm～30cmの中目にも引き合いが多くありました。

スギの桁目・中目に小口の注文が入り始めましたが、単価に反映されるまでには至っていません。

相場としては、三重・岡山など西方面では少し明るい話も聞きますが、県内では横這状態が続いています。取扱量の多くが枝虫や穿孔虫等の虫害材や夏場の痛んだ材などB材が多いことから、総材積での平均単価は6,000円/台まで下がりました。

これから秋口の本格的な出材シーズンを迎えるので、県産材の活発な需要に期待します。



現在の合板用丸太の買取価格		合板用素材の基準等
区分	買取価格	・材長:4m造材は、4.10(4.07～4.13)m。 ・直径:樹皮を除く末口最小径18cm以上、元口径は最大58cmまで。 ・神奈川県産の間伐材で合法伐採されたスギ・ヒノキに限る。
スギ	6,100円/m ³	
ヒノキ	9,100円/m ³	

貯木場(堀山下)

貯木場は、夏場にもかかわらず、県西地域を中心にC材の出材が続いています。

一方、販売量は8月分で450m³となり、1ヶ月の販売実績としては例のない取扱量となりました。

今後、秋口からは本格的な素材生産の時期を迎えることから、さらに出材が増えてくると思われます。

このため、貯木場への入荷に際しては無人になることがありますので、荷下ろしの際、木口に出材者番号を記載して頂くと同時に、安全作業を心掛けて頂くをお願いします。



※平成28年1月よりパルプ材の買取を始めました。	パルプ材の基準等
3,200円/m ³	・パルプ材のみの入材に限る。(末口は8cm以上、材長は3m4m別)

加工部門から

加工用の小径木原木は台風等の影響で入荷が減少し、不足状態となっています。

製品の注文は引き続き好調で、今後も増加が予想されますので、加工丸太の注文に応じられるよう在庫生産に努めてまいります。ご注文の際は早めにお願いたします。

なお、小径木原木(虫害材も同価格だが、著しいトビクサレ等の被害木は除く)は、下記の単価で買い取らせていただきますので、引き続きの出荷をお願いします。

3m	9cm	6,000～8,000円/m ³
	10cm～13cm	7,000～9,000円/m ³
4m	9cm	7,000～9,000円/m ³
	10cm～13cm	8,000～10,000円/m ³

【8月の市況等】						(m ³ あたり単価)	
スギ	3m	柱目	9,000～12,000円	ヒノキ	3m	柱目	13,000～17,000円
		中目	10,000～12,000円			中目	13,000～16,000円
	4m	桁	9,000～12,000円	4m	土台	11,000～15,000円	

【お問い合わせ先】

〒259-1332 秦野市菖蒲317番地 神奈川県森林組合連合会 林業センター

tel : 0463-88-6767

fax : 0463-88-6768

県森連林業センター 原木流通通信（10月号）



林業センター

今月の入荷量は1,748^mで、内訳は、系統の森林組合から829^m、県関係から43^m、民間の事業者から876^mとなりました。販売状況は、スギ・ヒノキともに構造材に注文が入っているほか、中目にも引き合いがありますが、A材の販売量が少なく単価上昇に結び付かない厳しい状況です。

相場は、静岡方面の市場では、品薄高ということもあり市況は反発、更に上昇傾向となっているようですが、神奈川では例年のこの時期としては過去最高の入荷量であったこと、大半が夏場の痛んだ材や虫害材だったことで、総材積での平均単価は伸び悩み7,000円台となりました。

10月から市の開催を予定していますが、度重なる台風と秋雨前線による長雨の影響で出材が滞っていることや目玉となるような優良材の入荷がない現状で、市が開催出来るよう集荷に努めています。



現在の合板用丸太の買取価格		合板用素材の基準等
区分	買取価格	・材長:4m造材は、4. 10(4. 07~4. 13)m。 ・直径:樹皮を除く末口最小径18cm以上、元口径は最大58cmまで。 ・神奈川県産の間伐材で合法伐採されたスギ・ヒノキに限る。
スギ	6, 100円/ ^m	
ヒノキ	9, 100円/ ^m	

貯木場(堀山下)

9月は長雨の影響もあり、貯木場への入荷が少なく、置場が空いてきている状況です。

C材の販売につきましては、バイオマス燃料向け、あるいはチップ業者向け等、順調に進んでいます。

いよいよ素材生産の活発な時期に入ることから、今後はC材の出材も多くなると思われますが、入荷材の中には枝払いの高い材や、著しく腐れの酷い材が一部に見受けられますので、出材に際しましては、造材や仕分けに気をつけて頂きますようお願いいたします。

また、貯木場への入荷に際しては無人になることがありますので、荷下ろしの際、木口に出材者番号を記載して頂くと同時に、安全作業を心掛けて頂くようお願いいたします。



※平成28年1月よりパルプ材の買取を始めました。	パルプ材の基準等
3, 200円/ ^m	・パルプ材のみの入材に限る。(末口は8cm以上、材長は3m4m別)

加工部門から

加工用の小径木原木は不足状態が続いていますが、素材生産の活発な時期に入るため、今後は出材増が見込まれます。製品の注文は好調で、今後も増加することが想定されるため、原材料の確保に努めてまいります。ご注文の際はお早めにお問い合わせいたします。

なお、小径木原木(虫害材も同価格だが、著しいビクサレ等の被害木は除く)は、下記の単価で買い取らせていただきますので、引き続きの出荷をお願いします。

3m	9cm	6,000~8,000円/ ^m
	10cm~13cm	7,000~9,000円/ ^m
4m	9cm	7,000~9,000円/ ^m
	10cm~13cm	8,000~10,000円/ ^m


【9月の市況等】								(^m あたり単価)	
スギ	3m	柱目	9,000~12,000円	ヒノキ	3m	柱目	14,000~18,000円		
		中目	9,000~12,000円			中目	13,000~16,000円		
	4m	桁	9,000~14,000円	4m	土台	12,000~17,000円			

【お問い合わせ先】

〒259-1332 秦野市菖蒲317番地 神奈川県森林組合連合会 林業センター

tel : 0463-88-6767

fax : 0463-88-6768

県森連林業センター 原木流通通信 (11月号) 

林業センター

4月以降6ヶ月ぶりの市を開催した10月の取扱量は920.209m³となり、内訳は、系統の森林組合から418m³、国・県関係から262m³、民間の事業者から240m³となりました。
 販売状況は、スギ・ヒノキともに構造材に活発な注文が入っているほかは中目にも注文があり、こちらは中間販売で対応し、末口24cm上の元玉や2番玉の良材は市売りとなりましたが、県内及び県外の業者からも応札があり、スギ・ヒノキともに完売することができました。
 低迷している市況の中、半年ぶりの市開催ということもあり、高値での応札があるか心配されましたが、市売りでの平均単価は21,827円となり、下半期の好調な滑り出しとなりました。
 相場としては、全国的に品薄高の影響で価格は上昇傾向にあり、当センターにおいても堅調な様相を呈しており、総材積での平均単価も10,000円台まで回復してきました。



現在の合板用丸太の買取価格		合板用素材の基準等
区分	買取価格	・材長:4m造材は、4.10(4.07~4.13)m。 ・直径:樹皮を除く末口最小径18cm以上、元口径は最大58cmまで。 ・神奈川県産の間伐材で合法伐採されたスギ・ヒノキに限る。
スギ	6,100円/m ³	
ヒノキ	9,100円/m ³	

貯木場(堀山下)

天候不順等の影響もあり、入荷が一時少なくなりましたが、ここに来て天候が落ち着き、素材生産の時期に入ったことから、南足柄、小田原を中心に県西地域より徐々に入荷しています。
 C材の販売状況はバイオ燃料向けの他、チップ用、土木用と多様に販売しています。
 なお、C材の販売につきましては3m材でも可能ですが、4m材の方が売れ足が早いので、今後の出材にあたりましては、できるだけ4mを基準とした採材をお願いします。
 また、貯木場への入荷に際しては無人になることがありますので、荷下ろしの際、木口に出材者番号を記載して頂くと同時に、フォークリフトでの安全作業及び門扉の施錠、鍵の管理、構内での禁煙等、安全について徹底くださるようご協力をお願いします。



※平成28年1月よりパルプ材の買取を始めました。		パルプ材の基準等
3,200円/m ³		・パルプ材のみの入材に限る。(末口は8cm以上、材長は3m4m別)

加工部門から

素材生産の活発な時期に入ったことで、徐々に入荷は増えてきましたが、加工用小径木の原材料は不足状態が続いているため、需要に対し生産供給が追い付かない状況が続いています。
 今後は製品の注文がさらに増加することが想定されるため、引き続き原材料の出材をお願いします。
 また、ご注文の際は早めにお願いたします。
 なお、小径木原木(虫害材も同価格で、著しいトビクサレ等の被害木は除く)は、下記の単価で買い取らせていただきます。

3m	9cm	6,000~8,000円/m ³
	10cm~13cm	7,000~9,000円/m ³
4m	9cm	7,000~9,000円/m ³
	10cm~13cm	8,000~10,000円/m ³

【10月の市況等】							(m ³ あたり単価)	
スギ	3m	柱目	9,000~13,000円	ヒノキ	3m	柱目	14,000~19,000円	
	3m	中目	9,000~13,000円		3m	中目	14,000~19,000円	
	4m	桁	9,000~14,000円		4m	土台	12,000~18,000円	

【お問い合わせ先】

〒259-1332 秦野市菖蒲317番地 神奈川県森林組合連合会 林業センター

tel : 0463-88-6767 fax : 0463-88-6768

県森連林業センター 原木流通通信 (12月号)



林業センター

11月は年末に向け大量の入荷を期待しましたが、取扱量は1,082.981m³と低調でした。
 入荷の内訳は、系統の森林組合から145m³、国・県関係から794m³、民間の事業者から143m³となりました。
 販売状況は、先月同様、スギ・ヒノキ共に構造材である柱・土台・桁等の主要部材に注文が入っているほか、中目にも引き合いがあり、構造材及びスギの中目は中間販売で、ヒノキの中目や元玉等の良材は市売りとし、県内及び県外の業者から活発な応札により、完売することができました。
 相場は、依然として全国的な品薄高となっており、当センターにおいてもヒノキの構造材は前月より強気配で続伸しており、市売りだけでの平均単価は26,000円台となっています。
 しかし、その一方でパルプ等C材の取扱量が増えていることにより、総材積での平均単価は9,000円台となっています。



現在の合板用丸太の買取価格		合板用素材の基準等
区分	買取価格	・材長:4m造材は、4.10(4.07~4.13)m。 ・直径:樹皮を除く末口最小径18cm以上、元口径は最大58cmまで。 ・神奈川県産の間伐材で合法伐採されたスギ・ヒノキに限る。
スギ	6,100円/m ³	
ヒノキ	9,100円/m ³	

貯木場(堀山下)

11月に入ってC材の入荷が少なくなり、置場が空いてきている状況です。
 木質バイオマス認定材については、主にバイオマス燃料向けとして、認定外については、パルプ向け、あるいは土木向けとして販売しています。
 なお、ここに来てパルプ向けの引き合いがやや目立ち、今後もバイオマスと並行してパルプの需要も多くなると考えられます。
 今後、年度末に向けて、素材生産が最盛期を迎えます。その際、併せてC材の出材もお願いします。
 また、貯木場への入荷に際しては無人になることがありますので、荷下ろしの際、木口に出材者番号を記載して頂くと同時に、安全作業を心掛けて頂くようお願いいたします。



※平成28年1月よりパルプ材の買取を始めました。	パルプ材の基準等
3,200円/m ³	・パルプ材のみの入材に限る。(末口は8cm以上、材長は3m4m別)

加工部門から

素材生産の最盛期に向け、入荷量は徐々に増えてきましたが、加工用小径木の原材料不足は依然として続いています。特に4m材のストックが少ないため、なるべく4mに造材して出材して頂きますようお願いいたします。
 今後の注文に備えて、在庫生産に努めてまいります。ご注文の際は早めをお願いいたします。
 なお、小径木原木(虫害材も同価格で、著しいトビクサレ等の被害木は除く)は、下記の単価で買い取らせていただきます。

3m	9cm	6,000~8,000円/m ³
	10cm~13cm	7,000~9,000円/m ³
4m	9cm	7,000~9,000円/m ³
	10cm~13cm	8,000~10,000円/m ³

【11月の市況等】							(m ³ あたり単価)	
スギ	3m	柱目	10,000~13,000円	ヒノキ	3m	柱目	14,000~20,000円	
		中目	11,000~13,000円			中目	14,000~19,000円	
	4m	桁	10,000~14,000円		4m	土台	13,000~19,000円	

【お問い合わせ先】

〒259-1332 秦野市菖蒲317番地 神奈川県森林組合連合会 林業センター

tel: 0463-88-6767

fax: 0463-88-6768